

## ＞ キャリア形成 / CAREER PLAN

水道技術職として採用された場合の  
キャリアアップのイメージをご紹介します。  
新しい職種なので前例や慣習はありません。  
可能性は無限大です。



### 初期キャリア

～30代前半

ジョブローテーションを通じて、  
基礎的業務を習得するとともに、  
業務適性を把握するように努める

### 中期キャリア

～30代後半

中堅職員として神戸水道を支える  
主戦力になるとともに、様々な  
知識・経験の習得に努める

### 後期キャリア

40代～

スペシャリストとして、自らの能力を  
発揮するとともに、知識・経験を  
活かし後輩の育成に注力する

昇任：係員から係長へは、日ごとの勤務状況をふまえた  
実力本位・人物本位の評価により昇任していきます。昇任  
の時期は、最短で、大学卒で採用後9年目（大学院卒は7  
年目）、高専・短大卒で12年目、高校卒で15年目です。

## ＞ 選考フロー / FLOW 募集要項・待遇 / APPLICATION REQUIREMENTS

採用選考は神戸市職員採用試験に準じて行われます。詳しい情報は神戸市職員採用ページをご確認ください。

### 神戸市水道局 水道技術職採用特設サイト

- ◆ なぜ、神戸市水道局が水道技術職採用をしているのか
- ◆ 神戸市水道局ではどんな職員が、どのように働いているのか
- ◆ 水道技術職の魅力とは何なのか

特設サイトで、よりリアルに感じてください。

インタビュー動画  
公開中



### よくある質問

- Q. 神戸市の他の技術職(「土木」「総合設備(電気/機械)」)との違いは何ですか？
- A. 神戸市の他の技術職が局をまたいでキャリアを積むのに対し、水道技術職は基本的に水道局内でキャリアを積んでいきます。水道技術のスペシャリストとして、専門的な知識とスキルを身につけていただけます。
- Q. 取得しておいたほうがよい資格はありますか？
- A. 選考にあたって必須の資格はありません。専攻(土木・電気・機械)の学びを深めることはもちろん、興味のある資格については、積極的にチャレンジしてください。
- Q. 産休や育休はどれくらいの期間とれますか？
- A. 産前・産後休暇は出産日をはさんでそれぞれ8週間、育児休業は産休明けから子が3歳に達するまでの期間取得できます。

# ＊神戸市水道局＊ 水道技術職採用

(土木 電気 機械)

Kobe City Waterworks Bureau Recruitment of Waterworks Engineers



時代を超える  
技術と生きる  
スペシャリストになる。



# 神戸市水道技術職とは

WHAT IS KOBE CITY WATERWORKS ENGINEER?



## POINT 01

### 神戸水道のスペシャリスト

神戸市水道局が120年で培った水道技術を継承しつつ、未来に向け新しい技術に挑む、神戸水道に精通したスペシャリストです。

## POINT 02

### 設計～施工～ 管理まで総合的に担当

計画・設計から業務に携わり、造って終わりではなく、その後の管理まで担当、水道に総合的に関わる仕事です。



## POINT 03

### めずらしい 専門職だけど公務員

水道一筋のスペシャリストですが、神戸市職員の一員です。神戸の未来のために求められ続ける、一生モノの仕事です。



## > ワークライフバランス

/ WORK-LIFE BALANCE

神戸市では、市を挙げて働きやすい職場づくりに取り組んでいます。水道技術職も例外ではなく、ワークとライフのバランスをとって安定した仕事に取り組んでいます。



※2022年度の水道局職員のデータを基にしています。



STAFF AND JOBS

## 神戸市水道局の職員と仕事

日々、安心・安全な水を安定的にお届けしている神戸市水道局。携わるスペシャリストたちとその仕事内容をご紹介します。

### 配水管工事の監督

東部水道管理事務所 佐伯 美羽 (2023年入庁)

古くなった水道管を地震に強い水道管に取替え、市内全体の耐震化を行う工事の監督業務を行っています。現場では不測の事態が発生し、一筋縄では行かない場面もありますが、しっかりと役割を果たせたときには大きな達成感を味わえます。神戸の水道というライフラインを守ることでできる仕事に責任と誇りを持つことができる仕事です。



安定した水道水を、次世代に継承する。

### 配水管工事の設計

配水課 玉利 遼 (2019年入庁)

当たり前の「水道水」を当たり前市民の方々に届ける。その使命を全うするために、古くなった水道管を地震に強い新しい管に更新していく必要があります。私は、そのために必要な工事の設計・積算業務を行っています。設計から工事完了まで、工事規模によっては数年かかりますが、無事に完了したという報告を聞くと、とてもやりがいのある仕事だと感じます。



当たり前前の水道水を、途絶えさせないために

### 浄水場および送水設備の維持管理

浄水統括事務所 高瀬 和幸 (2023年入庁)

市内にある奥平浄水場および本山浄水場の2つの浄水場のほか、市内各所に点在している水道施設に送水する設備の保守・維持管理を行っています。日々の運転管理を行いつつ計画的に保守を実行することで、市民の皆様へ「安心」・「安全」な水を「安定」して供給する「当たり前」に取り組んでいます。神戸の水道技術職員として様々な問題を解決すべく、知識や技術の習得に日々励んでいます。



「当たり前」を支える一助に。

### 水道局のDX推進

経営企画課 恒松 信博 (2002年入庁)

水道局のDX担当として、これまでの浄水場・水道管理事務所での経験を活かして幅広い視野から業務と向きあい、前例にとらわれない業務見直し(BPR)やICT技術の活用により、業務の「やめる・へらす・かえる」に取り組んでいます。そして、日常業務の効率化により負担を軽減し、お客様により良いサービスを提供できるようにしています。



ソフトウェアから、水道をサポートする。

### 送水の調整管理

浄水統括事務所 木村 和喜 (2022年入庁)

市内各所に点在する多数の送・配水設備を、遠隔で集中監視・制御するシステムの維持・運用を行っています。このシステムで蓄積された過去の様々な記録を解析して、お客様が必要とする水を、過不足なく供給するための調整・計画を行っています。天候等の小さな環境変化で状況が変わるため、それを加味した調整が難しく、やりがいのある仕事です。



違いを知ってこそ、当たり前がある。

### 機械設備の維持管理

千苅浄水事務所 三崎 夏樹 (2023年入庁)

浄水場の様々な施設・機械設備関連の維持管理や補修工事を担当しています。日々の点検、故障対応や工事立会い、また浄水処理に欠かせない薬品の管理などを行っています。機械設備に関する業務のみならず、浄水場見学に来られた方への説明なども行っています。多岐にわたる業務に従事しており、やりがいのある仕事です。



水道技術を、未来へ届ける。

### 電気設備の維持管理

上ヶ原浄水事務所 佐々木 悠太 (2019年入庁)

当事務所では主として工業用水道に関する施設の維持管理を行っており、その中で私は電気設備の維持管理を担当しています。工業用水道にとって電気は、浄水処理設備や送水設備などの動力源として、安定した送水を支えるという重要な役割を担っています。現場では点検業務、工事立会いや故障対応などに従事しており、電気知識と共に、水理の知識も求められることから、日々学ばなければならない業務に取り組んでいます。



安定運用に向けて。工業用水道の

### 水道施設工事の設計

技術企画課 田子 流星 (2022年入庁)

浄水場や配水池をはじめとする、多くの基幹水道施設を維持管理・更新していくための設計・積算を行っています。水道水は市民の方が快適で健やかな日々を送るために欠かせないライフラインであり、その大動脈である基幹水道施設を守り、支え続けているという重要な仕事に誇りと責任感を強く持ちながら業務に取り組んでいます。



暮らしを支える。水道のチカラで